

1、2月に、強い冬型の気圧配置が長続きしたため、積雪量が多くなりましたが、新潟地方気象台の1か月予報（令和8年2月12日発表）によると、この先は寒気の影響を受けにくいいため、気温は平年より高く、降水量、日照時間はほぼ平年並みの予報です。

令和8年産米の生産に向けた重点対策
『地域目標収量510kg確保、1等級比率95%、特A堅持』

～異常気象による品質・収量を低下させない丈夫な稲づくり～

1. 土づくりの強化
2. 初期生育の確保
3. 適正な生育量の確保
4. 生育診断に基づく後期栄養の確保と水管理
5. 適期収穫
6. 病虫害・雑草防除の徹底
7. リスク分散

1. 「土づくり」の継続と強化

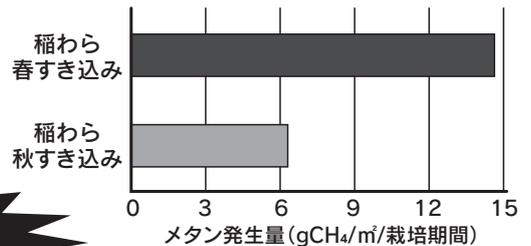
近年は異常高温の影響で夏期の葉色の褪色が著しく、地力不足が懸念されています。

継続的に「ケイ酸質資材」「有機物(堆肥)」「鉄」を併用して土づくりに取り組み、稲体の健全化を目指しましょう。

有機物 (堆肥、稲わらなど)

- ・ 土壌の保肥力を高め、緩効的な養分供給が期待できる。
- ・ 秋すき込みにより、ワキの発生抑制につながる。
- ・ 春すき込みの際は、稲わらの腐熟促進材の活用も有効的。

水田からメタン発生量に対する稲わら処理の影響 (H5新潟県農総研)



毎年補給が必要!

ケイ酸

- ・ 根張りの充実、生育及び登熟が良好となり収量と品質の安定化が期待できる。
- ・ 葉が硬くなり、受光態勢の向上、病虫害や気象ストレスに強くなる。

鉄

- ・ 根腐れの原因となるワキの抑制につながる。
- ・ 後期栄養不足（秋落ち）の改善に有効的で、「ごま葉枯病」の軽減につながる。

昨年の春は低温からの急激な気温上昇で異常還元が原因とみられる症状（ワキ、葉の黄化）が多く見られました。今年は事前に対策を行いましょう！

JAで
お米を購入
された方の声①!

美味しかった!(2025/10/3 評価:★★★★★)

最近何処のお米も美味しくなりましたがやはり南魚沼産のこしひかりが一番です。炊いた時のつや、食べた時の甘味やふっくらとした感触が何ともいえません。

JAみなみ魚沼でお米を購入された皆様のご意見はホームページ(URL:<https://www.ja-m-uonuma.or.jp/>)からご覧頂けます。

●種子消毒

近年、育苗期に褐条病等の種子伝染病害が散見されます。種子消毒により確実に防除を行いましょう。

(1) テクリードCフロアブル

ばか苗病、いもち病、もみ枯細菌病、褐条病等に適用のある薬剤です。消毒後は水洗いせず浸種を行いましょう。

使用時期	処理方法	適用病害名
浸種前	200倍液・24時間浸漬	もみ枯細菌病、苗立枯細菌病、褐条病、ばか苗病、いもち病等
	20倍液・10分間浸漬	
	原液を粉1kg当たり5ml塗抹（原液の場合）	

(2) タフブロック

ばか苗病、いもち病、もみ枯細菌病、褐条病等に適用のある微生物農薬です。

効果を安定させるために投入後はよくゆすり、種籾全体に有効成分が付着するようにします。また菌が落ちないように、静かにゆっくり取り出し、洗浄や乾燥は行わないようにしましょう。

使用時期	処理方法	適用病害名
催芽前	200倍液・24～48時間浸漬 (水温10～15℃)	褐条病、ばか苗病、いもち病、苗立枯細菌病、もみ枯細菌病等
催芽時	200倍液・24時間浸漬 (水温30℃)	

※タフブロックを使用する場合は、ダコニール剤との併用は行わないでください。

※効果を安定させるため水温の管理に注意しましょう。

【薬剤使用量の目安（テクリードCフロアブル・タフブロック）】

種籾の量	水の量	200倍液	20倍液
5kg	10ℓ	50 (ml・g)	500 (ml・g)
10kg	20ℓ	100 (ml・g)	1,000 (ml・g)
25kg	50ℓ	250 (ml・g)	2,500 (ml・g)

(3) 温湯消毒

温湯消毒だけでは、特にばか苗病や褐条病に対する効果が著しく劣るため、防除効果の期待できる温湯消毒とタフブロックの体系処理を検討しましょう。

近年、ばか苗病の発生が多くなっています。発病後の防除方法がないことから発生予防に努めましょう。

使用時期	処理方法	注 意 点
浸種前	処理温度 60℃ 処理時間 10分	効果の安定と発芽率の低下を防ぐため、処理温度は60℃、処理時間は10分を厳守し、温湯消毒後は速やかに清水で冷却してください。消毒後～浸種までに時間が空くと種子に雑菌が付着する恐れがあるため、早めに浸種に移りましょう。 ※温湯消毒後やむを得ず保存する場合は、十分に乾燥させて冷暗所で保存してください。

●浸種

水 温：10～15℃の水温で種籾を漬け、特に浸種開始時の水温は10℃未満にならないよう注意しましょう。積算水温100～120℃を目安にあめ色になるまで浸種しましょう。

水 量：種籾1kgに対して、約3.5ℓの十分な水量で酸欠を防止しましょう。

水更新：2～3日に1回を基本としますが、薬剤消毒処理後の場合のみ効果を高めるため、漬け始め4日程度は水をそのままにします。また、更新の際はネット内の種もみを混ぜ、天地返しを行いましょう。水温が高い場合も更新し、4月中旬以降は特に水温の上昇に注意しましょう。

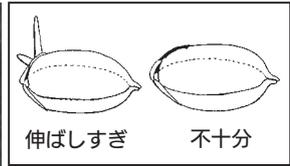
●催芽

水温30℃で24～48時間を目安に行いましょう。催芽ムラは播種ムラや出芽ムラなどにつながるため、催芽終了は必ず発芽状態を確認してください。袋全体の8割以上が鳩胸状態で完了です。また、水温が30℃を超えると細菌性病害の発生が懸念されるため、注意しましょう。

【最適な催芽粉】



【要注意!!】



お願い!!

種子消毒等の残液、廃液処理及び、容器・器具の使用は周辺環境に配慮し、適切に行ってください。

4. 床土・覆土の準備、病害対策

●床土・覆土をご自身で混和される場合

分類	資材名	容量	1袋で出来る箱数	1箱当り
床土	川西床土又は 育苗床土（ホーネンス）	20kg	8箱	2.5ℓ（約2.5kg）
覆土			16箱	1.25ℓ（約1.2kg）
床土 混和	ピートモス	50ℓ	62箱	0.8ℓ（4.5合）
	稚苗用苗代配合	10kg	330箱～400箱	25～30g

●ホーネンス培土を使用される場合

分類	資材名	容量	1袋で出来る箱数	1箱当り
床土	ホーネンス培土1号又は ホーネンス培土1号Si	20kg	7箱	2.8kg（N：1.3g）
覆土	川西床土または 育苗床土（ホーネンス）	20kg	16箱	1.2kg

※培土には肥料、ピートモスが混和されています。

●細菌性病害対策

分類	資材名	容量	1袋で出来る箱数	1箱当り
覆土前	カスミン粒剤	3kg	150箱～200箱	15～20g
播種後 覆土前	カスミン液剤	500ml	40箱～80箱	50ml 4～8倍液

●苗立枯病（カビ）対策

分類	資材名	容量	1袋で出来る箱数	1箱当り
育苗箱全体	ナエファイン粉剤	1kg	125箱～165箱	6～8g
	タチガレエースM粉剤	1kg	125箱～165箱	6～8g
播種時灌注	ナエファインフロアブル	250ml	500箱	0.5ℓ～1ℓ 1000～2000倍液

※ナエファインは3種類の苗立枯病菌（ピシウム、フザリウム、リゾープス）に適用があります。

※苗立枯病は、無加温出芽や低温・低日照により、出芽揃いまでに日数が長くなる場合に発生しやすくなるため注意が必要です。

育苗期間中は適用農薬が少ないため、発生前の予防防除を徹底しましょう!

JAで
お米を購入
された方の声!

やっぱりおいしい(2025/10/4 評価:★★★★★)

購入できなくなってからあちこちで買っていましたが、やはりこちらに勝つお米はありませんでした。待ちに待った新米を食べた瞬間、こんなに美味しかったのかと泣きそうになりました。

JAみなみ魚沼でお米を購入された皆様のご意見はホームページ(URL:<https://www.ja-m-uonuma.or.jp/>)からご覧頂けます。

令和8年度 にいがた農業応援ファンドについて

JAグループ新潟は、農業者の所得向上・生産拡大・地域活性化をめざし、「にいがた農業応援プログラム」を令和8年度も継続して進めております。

このたび、同プログラムの一環である「にいがた農業応援ファンド」の要項が決定しました。経営発展に向け、ぜひ積極的にご活用ください。

受付期間 令和8年4月1日～令和8年6月30日

※月内に累計申請額が助成枠を超過した場合、超過月で申請を締め切る場合があります。

● 園芸生産拡大支援事業（担い手向け支援） （助成率30%・上限30万円）

園芸生産の規模拡大や園芸生産への新規取り組み等を実践する際に要する費用の一部を助成します。

※園芸品目以外（水稻等）に関する費用は対象外となります。

● 農業イノベーション応援事業 （助成率50%以内 上限50万円）

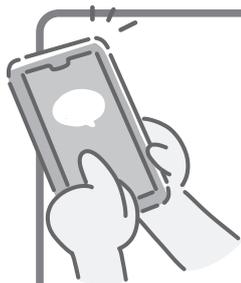
農業分野におけるスマート農業の導入により、労働生産性の向上または環境負荷軽減に繋がる取り組み等の実践に要する費用の一部を助成します。

● 新規・親元就農応援事業（助成金額 上限10万円）

認定新規就農者や農業経営改善計画認定者、親元へ就農する子(孫を含む)またはその配偶者等を持つ農業者に対し、営農費用の一部を助成します。

詳しくは営農指導課までお問い合わせください。

SNSによる営農情報の配信(LINE)



JAみなみ魚沼では、LINEによる営農情報の配信を行っております。LINEでは、水稻、西瓜、園芸品目などの栽培情報のほか、最新の気象情報に合わせた栽培管理情報などを配信いたします。

画像付きの情報もあり、より理解しやすい内容になっています。

ぜひ登録して、日々の営農にお役立てください。

ご登録を
お待ちしております！

JAみなみ魚沼営農部
LINE QR



～資材課からのお知らせ～

アグリセンター(資材店舗)の営業時間

アグリセンター大和・六日町・しおざわ

【営業時間】

○平日

3月	4月～9月
8:30～ 17:00	8:00～ 17:00

○土日祝日

3月	4月～9月
休業	8:30～ 17:00



アグリセンター湯沢

【営業時間】

○平日

3月～9月
8:30～15:00

○土曜日

3月	4月～7月	8月～9月
休業	8:30～ 12:00	休業

※日曜、祝日は終日休業です

お問合せ先(資材店舗)

アグリセンター大和 777-2431 アグリセンター六日町 773-6121
アグリセンターしおざわ 775-7488 アグリセンター湯沢 785-5313

～お客様からの声を皆様へ届けます!!～

日頃よりJAへ米の出荷を頂きまして、厚く感謝申し上げます。

皆様から出荷を頂きましたお米をJAで購入し、食べられたお客様からの「レビュー」をあぜみちに掲載していきます。

今回は1ページ目、4ページ目の最下段に掲載しておりますので、是非ともご覧ください。

JAで
お米を購入
された方の声!

美味しかった!(2025/10/3 評価:★★★★★)

最近何処のお米も美味しくなりましたがやはり南魚沼産のこしひかりが一番です。炊いた時のつや、食べた時の甘味やふっくらとした感触が何ともいえません。

JAで
お米を購入
された方の声!

やっぱりおいしい(2025/10/4 評価:★★★★★)

購入できなくなってからあちこちで買っていました、やはりこちらに勝つお米はありませんでした。待ちに待った新米を食べた瞬間、こんなに美味しかったのかと泣きそうになりました。

JAみなみ魚沼でお米を購入された皆様のご意見はホームページ(URL:<https://www.ja-m-uonuma.or.jp/>)からご覧頂けます。

※上記内容は掲載の抜粋です。

次号「あぜみち」予告

次回のJAみなみ魚沼営農情報誌あぜみちは以下の通りです

- 稲作 播種～育苗管理について
- 園芸 作付け計画について

お問合せ先

園芸畜産課(大和) 777-3180 営農指導課(大和) 777-3786
営農指導課(塩沢) 782-1171 営農指導課(六日町) 773-6121